

2023 年度

学 生 シ ラ バ ス

(本科・専科 実習編)

学校法人 葛谷学園

中和医療専門学校

学生シラバス（本科・専科実習編）

2023 年

実 習

<到達目標>

[1 年]

- ・ あん摩・はり・きゅうの基本動作を繰り返し練習する事により、正確に、確実にかつ、安全に行う事ができる。

[2 年]

- ・ 基本動作の練習に加え、代表的な症候に対して模擬施術を行う事ができる。

[3 年]

- ・ 本校の附属治療所において、東洋医学的・西洋医学的な理論を踏まえた臨床実習を担当教員の指示の基に行う事ができる。

目 次

『あん摩マッサージ指圧・はり・きゅう科（本科）』

[1 年生]

・あん摩基礎実習	2
・はり基礎実習 H	5
・きゅう基礎実習 H	8
・あん摩応用実習 I	11

[2 年生]

・指圧基礎実習	16
・特殊鍼法 H－I	17
・あん摩応用実習 II	19
・はり、きゅう応用実習 H－I	21
・はり、きゅう応用実習 H－II	23
・臨床実習入門 H－I	25
・マッサージ基礎実習	28
・特殊鍼法 H－II	30
・あん摩マッサージ指圧応用実習	32
・はり、きゅう応用実習 H－III	34
・臨床実習入門 H－II	36
・臨床実習 H	39

[3 年生]

・はり、きゅう応用実習 H－IV	42
・アロマセラピー	45
・はり総合演習 H	46
・はり、きゅう応用実習 H－V	49
・きゅう総合演習	52
・臨床実習 H	55

『はり・きゅう科（専科）』

[1 年生]

・ はり基礎実習 S	58
・ きゅう基礎実習 S－I	60

[2 年生]

・ 特殊鍼法 S－I	62
・ きゅう基礎実習 S－II	63
・ はり、きゅう応用実習 S－I	64
・ はり、きゅう応用実習 S－II	65
・ 臨床実習入門 S－I	66
・ 特殊鍼法 S－II	67
・ はり、きゅう応用実習 S－III	68
・ はり、きゅう応用実習 S－IV	69
・ 臨床実習入門 S－II	70
・ 臨床実習 S	71

[3 年生]

・ はり、きゅう応用実習 S－VI	74
・ はり総合演習 S－I	75
・ はり、きゅう応用実習 S－V	76
・ はり、きゅう応用実習 S－VII	77
・ はり総合演習 S－II	78
・ きゅう総合演習	79
・ 臨床実習 S	80

本科1年生

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	前期
科目名	あん摩基礎実習	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	吉田 和生	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・線状揉捏を練習する。 ・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。 ・あん摩の基本7手技について、その意義や作用を理解し、実際に行う。 ・身体各部のあん摩施術(肩背部、上肢部、頸部、頭部、腰部、下肢部、胸腹部)を実際に行う。 ※ 坐位における上半身あん摩施術ができ、臥位における全身あん摩施術もできるよう練習する。				
到達目標	・基本手技と技術を習得し、坐位および臥位によるあん摩施術が適切にできるまでの能力と態度を身に付ける。 (必修到達目標) ・中和式あん摩施術の手順に沿って、側臥位での肩上部(第1・2・3線)および腰背部(第1・2・3線)に対して母指圧迫が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手ぬぐい				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	身体各部への施術 ⑥
2	基本手技 ①	17	身体各部への施術 ⑦
3	基本手技 ②	18	身体各部への施術 ⑧
4	基本手技 ③	19	身体各部への施術 ⑨
5	基本手技 ④	20	身体各部への施術 ⑩
6	基本手技 ⑤	21	身体各部への施術 ⑪
7	基本手技 ⑥	22	身体各部への施術 ⑫
8	基本手技 ⑦	23	身体各部への施術 ⑬
9	基本手技 ⑧	24	身体各部への施術 ⑭
10	基本手技 ⑨	25	身体各部への施術 ⑮
11	身体各部への施術 ①	26	身体各部への施術 ⑯
12	身体各部への施術 ②	27	身体各部への施術 ⑰
13	身体各部への施術 ③	28	身体各部への施術 ⑱
14	身体各部への施術 ④	29	まとめ・総括①
15	身体各部への施術 ⑤	30	まとめ・総括②

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	前期
科目名	あん摩基礎実習	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	伊藤 奨	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・線状揉捏を練習する。 ・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。 ・あん摩の基本7手技について、その意義や作用を理解し、実際に行う。 ・身体各部のあん摩施術(肩背部、上肢部、頸部、頭部、腰部、下肢部、胸腹部)を実際に行う。 ※ 坐位における上半身あん摩施術ができ、臥位における全身あん摩施術もできるよう練習する。				
到達目標	・基本手技と技術を習得し、坐位および臥位によるあん摩施術が適切にできるまでの能力と態度を身に付ける。 (必修到達目標) ・中和式あん摩施術の手順に沿って、側臥位での肩上部(第1・2・3線)および腰背部(第1・2・3線)に対して母指圧迫が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手ぬぐい				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	身体各部への施術 ⑥
2	基本手技 ①	17	身体各部への施術 ⑦
3	基本手技 ②	18	身体各部への施術 ⑧
4	基本手技 ③	19	身体各部への施術 ⑨
5	基本手技 ④	20	身体各部への施術 ⑩
6	基本手技 ⑤	21	身体各部への施術 ⑪
7	基本手技 ⑥	22	身体各部への施術 ⑫
8	基本手技 ⑦	23	身体各部への施術 ⑬
9	基本手技 ⑧	24	身体各部への施術 ⑭
10	基本手技 ⑨	25	身体各部への施術 ⑮
11	身体各部への施術 ①	26	身体各部への施術 ⑯
12	身体各部への施術 ②	27	身体各部への施術 ⑰
13	身体各部への施術 ③	28	身体各部への施術 ⑱
14	身体各部への施術 ④	29	まとめ・総括①
15	身体各部への施術 ⑤	30	まとめ・総括②

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	前期
科目名	あん摩基礎実習	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	村松 篤	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・線状揉捏を練習する。 ・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。 ・あん摩の基本7手技について、その意義や作用を理解し、実際に行う。 ・身体各部のあん摩施術(肩背部、上肢部、頸部、頭部、腰部、下肢部、胸腹部)を実際に行う。 ※ 坐位における上半身あん摩施術ができ、臥位における全身あん摩施術もできるよう練習する。				
到達目標	・基本手技と技術を習得し、坐位および臥位によるあん摩施術が適切にできるまでの能力と態度を身に付ける。 (必修到達目標) ・中和式あん摩施術の手順に沿って、側臥位での肩上部(第1・2・3線)および腰背部(第1・2・3線)に対して母指圧迫が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手ぬぐい				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	身体各部への施術 ⑥
2	基本手技 ①	17	身体各部への施術 ⑦
3	基本手技 ②	18	身体各部への施術 ⑧
4	基本手技 ③	19	身体各部への施術 ⑨
5	基本手技 ④	20	身体各部への施術 ⑩
6	基本手技 ⑤	21	身体各部への施術 ⑪
7	基本手技 ⑥	22	身体各部への施術 ⑫
8	基本手技 ⑦	23	身体各部への施術 ⑬
9	基本手技 ⑧	24	身体各部への施術 ⑭
10	基本手技 ⑨	25	身体各部への施術 ⑮
11	身体各部への施術 ①	26	身体各部への施術 ⑯
12	身体各部への施術 ②	27	身体各部への施術 ⑰
13	身体各部への施術 ③	28	身体各部への施術 ⑱
14	身体各部への施術 ④	29	まとめ・総括①
15	身体各部への施術 ⑤	30	まとめ・総括②

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	はり基礎実習H	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	加藤 俊亮	実務経歴	有	時間数	60
実務経歴	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。 ・鍼の基本的手技と技術を習得し、適切にできるまでの能力と態度を身に付ける。 ・施術部位・術者の手指・鍼具等の消毒を習慣化する。施術における諸注意を理解する。 ・はりきゅう実技(基礎編)第1章基礎実習の2、鍼の基本実技(P9～28)を練習する。				
到達目標	・片手挿管法がスムーズにできる。 ・刺鍼法の使い分けが適確にできる。 (必修到達目標) ・中和式基礎マニュアルに沿った、管鍼法・撚鍼法の一連の流れができる。 ・現行17手技ができる。 ・無理のない姿勢で手技が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ: 寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番 銀 鍼 : 寸3-2番、寸6-2番 指サック、グローブ、オートクレーブ				
使用 テキスト等	はりきゅう実技(基礎編)、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	まとめ・総括 ②
2	消毒法、鍼の基本実技 ①	17	刺入の練習 ①
3	施術上の注意、鍼基本実技 ②	18	刺鍼中の手技 ①
4	施術上の注意、鍼基本実技 ③	19	刺鍼中の手技 ②
5	施術上の注意、鍼基本実技 ④	20	刺鍼中の手技 ③
6	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑤	21	刺鍼中の手技 ④
7	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑥	22	刺鍼中の手技 ⑤
8	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑦	23	刺鍼の実際 ①
9	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑧	24	刺鍼の実際 ②
10	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑨	25	刺鍼の実際 ③
11	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑩	26	刺鍼の実際 ④
12	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑪	27	刺鍼の実際 ⑤
13	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑫	28	刺鍼の実際 ⑥
14	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑬	29	まとめ・総括 ③
15	まとめ・総括 ①	30	まとめ・総括 ④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	はり基礎実習H	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	清水 洋二	実務経歴	有	時間数	60
実務経歴	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。 ・鍼の基本的手技と技術を習得し、適切にできるまでの能力と態度を身に付ける。 ・施術部位・術者の手指・鍼具等の消毒を習慣化する。施術における諸注意を理解する。 ・はりきゅう実技(基礎編)第1章基礎実習の2、鍼の基本実技(P9～28)を練習する。				
到達目標	・片手挿管法がスムーズにできる。 ・刺鍼法の使い分けが適確にできる。 (必修到達目標) ・中和式基礎マニュアルに沿った、管鍼法・撚鍼法の一連の流れができる。 ・現行17手技ができる。 ・無理のない姿勢で手技が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ: 寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番 銀 鍼 : 寸3-2番、寸6-2番 指サック、グローブ、オートクレーブ				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	まとめ・総括 ②
2	消毒法、鍼の基本実技 ①	17	刺入の練習 ①
3	施術上の注意、鍼基本実技 ②	18	刺鍼中の手技 ①
4	施術上の注意、鍼基本実技 ③	19	刺鍼中の手技 ②
5	施術上の注意、鍼基本実技 ④	20	刺鍼中の手技 ③
6	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑤	21	刺鍼中の手技 ④
7	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑥	22	刺鍼中の手技 ⑤
8	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑦	23	刺鍼の実際 ①
9	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑧	24	刺鍼の実際 ②
10	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑨	25	刺鍼の実際 ③
11	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑩	26	刺鍼の実際 ④
12	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑪	27	刺鍼の実際 ⑤
13	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑫	28	刺鍼の実際 ⑥
14	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑬	29	まとめ・総括 ③
15	まとめ・総括 ①	30	まとめ・総括 ④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	はり基礎実習H	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	高柳 好博	実務経歴	有	時間数	60
実務経歴	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。 ・鍼の基本的手技と技術を習得し、適切にできるまでの能力と態度を身に付ける。 ・施術部位・術者の手指・鍼具等の消毒を習慣化する。施術における諸注意を理解する。 ・はりきゅう実技(基礎編)第1章基礎実習の2、鍼の基本実技(P9～28)を練習する。				
到達目標	・片手挿管法がスムーズにできる。 ・刺鍼法の使い分けが適確にできる。 (必修到達目標) ・中和式基礎マニュアルに沿った、管鍼法・撚鍼法の一連の流れができる。 ・現行17手技ができる。 ・無理のない姿勢で手技が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ: 寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番 銀 鍼 : 寸3-2番、寸6-2番 指サック、グローブ、オートクレーブ				
使用 テキスト等	はりきゅう実技(基礎編)、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	まとめ・総括 ②
2	消毒法、鍼の基本実技 ①	17	刺入の練習 ①
3	施術上の注意、鍼基本実技 ②	18	刺鍼中の手技 ①
4	施術上の注意、鍼基本実技 ③	19	刺鍼中の手技 ②
5	施術上の注意、鍼基本実技 ④	20	刺鍼中の手技 ③
6	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑤	21	刺鍼中の手技 ④
7	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑥	22	刺鍼中の手技 ⑤
8	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑦	23	刺鍼の実際 ①
9	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑧	24	刺鍼の実際 ②
10	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑨	25	刺鍼の実際 ③
11	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑩	26	刺鍼の実際 ④
12	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑪	27	刺鍼の実際 ⑤
13	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑫	28	刺鍼の実際 ⑥
14	刺鍼の方法、鍼基本実技 ⑬	29	まとめ・総括 ③
15	まとめ・総括 ①	30	まとめ・総括 ④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	きゅう基礎実習H	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	中本 湖琴	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・施術上の注意について、その意義を理解する。 ・灸施術の準備を適切に行う。 ・有痕灸の基本型・同時複数点施灸の練習・無痕灸(温灸)・灸の補瀉について・隔物灸などについて実際に行い、身体各部に施灸を行えるように繰り返し練習する。 ・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。				
到達目標	指示された灸法が適切にできる。 (必修到達目標) 1分間連続施灸を3壮以上行うことができる (半米粒大もしくは米粒大)				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	・艾、線香、各種温熱灸、施灸練習器、和紙、灸点ペン、竹筒、ガーゼ、灸点紙、ライター				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	前期復習・無痕灸③
2	艾の解説①、基本実技①	17	まとめ・総括②
3	艾の解説②、基本実技②	18	灸術の実際、隔物灸①
4	艾の解説③、線香の解説、基本実技③	19	灸術の実際、隔物灸②
5	灸術の実際、有痕灸①	20	灸術の実際、隔物灸③
6	灸術の実際、有痕灸②	21	灸術の実際、隔物灸④
7	灸術の実際、有痕灸③	22	灸術の実際、隔物灸⑤
8	灸術の実際、有痕灸④	23	灸術の実際、各種温灸①
9	灸術の実際、有痕灸⑤	24	灸術の実際、各種温灸②
10	灸術の実際、有痕灸⑥、透熱灸・焦灼灸・打膿灸の説明①	25	灸術の実際、各種温灸③
11	灸術の実際、有痕灸⑦、透熱灸・焦灼灸・打膿灸の説明②、七分灸の説明	26	復習、各種温灸④
12	灸術の実際、有痕灸⑧	27	復習、灸術の実際、有痕灸⑩
13	灸術の実際、有痕灸⑨、無痕灸①、糸状灸の説明	28	無痕灸④
14	灸術の実際、有痕灸⑩、無痕灸②	29	まとめ・総括③
15	まとめ・総括①	30	まとめ・総括④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	きゅう基礎実習H	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	渡邊 和隆	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・施術上の注意について、その意義を理解する。 ・灸施術の準備を適切に行う。 ・有痕灸の基本型・同時複数点施灸の練習・無痕灸(温灸)・灸の補瀉について・隔物灸などについて実際に行い、身体各部に施灸を行えるように繰り返し練習する。 ・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。				
到達目標	指示された灸法が適切にできる。 (必修到達目標) 1分間連続施灸を3壮以上行うことができる (半米粒大もしくは米粒大)				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	・艾、線香、各種温熱灸、施灸練習器、和紙、灸点ペン、竹筒、ガーゼ、灸点紙、ライター				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	前期復習・無痕灸③
2	艾の解説①、基本実技①	17	まとめ・総括②
3	艾の解説②、基本実技②	18	灸術の実際、隔物灸①
4	艾の解説③、線香の解説、基本実技③	19	灸術の実際、隔物灸②
5	灸術の実際、有痕灸①	20	灸術の実際、隔物灸③
6	灸術の実際、有痕灸②	21	灸術の実際、隔物灸④
7	灸術の実際、有痕灸③	22	灸術の実際、隔物灸⑤
8	灸術の実際、有痕灸④	23	灸術の実際、各種温灸①
9	灸術の実際、有痕灸⑤	24	灸術の実際、各種温灸②
10	灸術の実際、有痕灸⑥、透熱灸・焦灼灸・打膿灸の説明①	25	灸術の実際、各種温灸③
11	灸術の実際、有痕灸⑦、透熱灸・焦灼灸・打膿灸の説明②、七分灸の説明	26	復習、各種温灸④
12	灸術の実際、有痕灸⑧	27	復習、灸術の実際、有痕灸⑩
13	灸術の実際、有痕灸⑨、無痕灸①、糸状灸の説明	28	無痕灸④
14	灸術の実際、有痕灸⑩、無痕灸②	29	まとめ・総括③
15	まとめ・総括①	30	まとめ・総括④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	きゅう基礎実習H	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	平松 希望	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・施術上の注意について、その意義を理解する。 ・灸施術の準備を適切に行う。 ・有痕灸の基本型・同時複数点施灸の練習・無痕灸(温灸)・灸の補瀉について・隔物灸などについて実際に行い、身体各部に施灸を行えるように繰り返し練習する。 ・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。				
到達目標	指示された灸法が適切にできる。 (必修到達目標) 1分間連続施灸を3壮以上行うことができる (半米粒大もしくは米粒大)				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	・艾、線香、各種温熱灸、施灸練習器、和紙、灸点ペン、竹筒、ガーゼ、灸点紙、ライター				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	前期復習・無痕灸③
2	艾の解説①、基本実技①	17	まとめ・総括②
3	艾の解説②、基本実技②	18	灸術の実際、隔物灸①
4	艾の解説③、線香の解説、基本実技③	19	灸術の実際、隔物灸②
5	灸術の実際、有痕灸①	20	灸術の実際、隔物灸③
6	灸術の実際、有痕灸②	21	灸術の実際、隔物灸④
7	灸術の実際、有痕灸③	22	灸術の実際、隔物灸⑤
8	灸術の実際、有痕灸④	23	灸術の実際、各種温灸①
9	灸術の実際、有痕灸⑤	24	灸術の実際、各種温灸②
10	灸術の実際、有痕灸⑥、透熱灸・焦灼灸・打膿灸の説明①	25	灸術の実際、各種温灸③
11	灸術の実際、有痕灸⑦、透熱灸・焦灼灸・打膿灸の説明②、七分灸の説明	26	復習、各種温灸④
12	灸術の実際、有痕灸⑧	27	復習、灸術の実際、有痕灸⑩
13	灸術の実際、有痕灸⑨、無痕灸①、糸状灸の説明	28	無痕灸④
14	灸術の実際、有痕灸⑩、無痕灸②	29	まとめ・総括③
15	まとめ・総括①	30	まとめ・総括④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	後期
科目名	あん摩応用実習 I	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	吉田 和生	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・線状揉捏にて練習する。 ・実技室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り治療師としての心構えを養う。 ・側臥位、伏臥位、仰臥位における全身あん摩施術を60分でできるよう練習する。				
到達目標	・臥位による全身あん摩施術が適切にできるまでの能力と態度を身に付け、全身あん摩施術(中和式)を時間内に行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手ぬぐい				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	中和式あん摩法 ①	16	中和式全身あん摩法 ⑥
2	中和式あん摩法 ②	17	中和式全身あん摩法 ⑦
3	中和式あん摩法 ③	18	中和式全身あん摩法 ⑧
4	中和式あん摩法 ④	19	中和式全身あん摩法 ⑨
5	中和式あん摩法 ⑤	20	中和式全身あん摩法 ⑩
6	中和式あん摩法 ⑥	21	中和式全身あん摩法 ⑪
7	中和式あん摩法 ⑦	22	中和式全身あん摩法 ⑫
8	中和式あん摩法 ⑧	23	中和式全身あん摩法 ⑬
9	中和式あん摩法 ⑨	24	中和式全身あん摩法 ⑭
10	中和式あん摩法 ⑩	25	中和式全身あん摩法 ⑮
11	中和式全身あん摩法 ①	26	中和式全身あん摩法 ⑯
12	中和式全身あん摩法 ②	27	まとめ・総括 ①
13	中和式全身あん摩法 ③	28	まとめ・総括 ②
14	中和式全身あん摩法 ④	29	まとめ・総括 ③
15	中和式全身あん摩法 ⑤	30	まとめ・総括 ④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	後期
科目名	あん摩応用実習 I	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	伊藤 奨	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・線状揉捏にて練習する。 ・実技室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り治療師としての心構えを養う。 ・側臥位、伏臥位、仰臥位における全身あん摩施術を60分でできるよう練習する。				
到達目標	・臥位による全身あん摩施術が適切にできるまでの能力と態度を身に付け、全身あん摩施術(中和式)を時間内に行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手ぬぐい				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	中和式あん摩法 ①	16	中和式全身あん摩法 ⑥
2	中和式あん摩法 ②	17	中和式全身あん摩法 ⑦
3	中和式あん摩法 ③	18	中和式全身あん摩法 ⑧
4	中和式あん摩法 ④	19	中和式全身あん摩法 ⑨
5	中和式あん摩法 ⑤	20	中和式全身あん摩法 ⑩
6	中和式あん摩法 ⑥	21	中和式全身あん摩法 ⑪
7	中和式あん摩法 ⑦	22	中和式全身あん摩法 ⑫
8	中和式あん摩法 ⑧	23	中和式全身あん摩法 ⑬
9	中和式あん摩法 ⑨	24	中和式全身あん摩法 ⑭
10	中和式あん摩法 ⑩	25	中和式全身あん摩法 ⑮
11	中和式全身あん摩法 ①	26	中和式全身あん摩法 ⑯
12	中和式全身あん摩法 ②	27	まとめ・総括 ①
13	中和式全身あん摩法 ③	28	まとめ・総括 ②
14	中和式全身あん摩法 ④	29	まとめ・総括 ③
15	中和式全身あん摩法 ⑤	30	まとめ・総括 ④

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	後期
科目名	あん摩応用実習 I	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	村松 篤	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・線状揉捏にて練習する。 ・実技室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り治療師としての心構えを養う。 ・側臥位、伏臥位、仰臥位における全身あん摩施術を60分でできるよう練習する。				
到達目標	・臥位による全身あん摩施術が適切にできるまでの能力と態度を身に付け、全身あん摩施術(中和式)を時間内に行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手ぬぐい				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	中和式あん摩法 ①	16	中和式全身あん摩法 ⑥
2	中和式あん摩法 ②	17	中和式全身あん摩法 ⑦
3	中和式あん摩法 ③	18	中和式全身あん摩法 ⑧
4	中和式あん摩法 ④	19	中和式全身あん摩法 ⑨
5	中和式あん摩法 ⑤	20	中和式全身あん摩法 ⑩
6	中和式あん摩法 ⑥	21	中和式全身あん摩法 ⑪
7	中和式あん摩法 ⑦	22	中和式全身あん摩法 ⑫
8	中和式あん摩法 ⑧	23	中和式全身あん摩法 ⑬
9	中和式あん摩法 ⑨	24	中和式全身あん摩法 ⑭
10	中和式あん摩法 ⑩	25	中和式全身あん摩法 ⑮
11	中和式全身あん摩法 ①	26	中和式全身あん摩法 ⑯
12	中和式全身あん摩法 ②	27	まとめ・総括 ①
13	中和式全身あん摩法 ③	28	まとめ・総括 ②
14	中和式全身あん摩法 ④	29	まとめ・総括 ③
15	中和式全身あん摩法 ⑤	30	まとめ・総括 ④

本科2年生

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	指圧基礎実習	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	田中 重光	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・押圧操作の三原則をふまえ、指圧の理論と基本手技を習得し、その部位に適した押圧と運動操作を適確に行い、全身指圧法が時間内にできるまでの能力を身に付ける。				
到達目標	・指圧の基本である押圧操作の三原則を理解し、実際にできる。 ・全身指圧法が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手ぬぐい				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション 指圧三原則 基本圧法	16	
2	各部位への施術①	17	
3	各部位への施術②	18	
4	各部位への施術③	19	
5	各部位への施術④	20	
6	各部位への施術⑤	21	
7	各部位への施術⑥	22	
8	各部位への施術⑦	23	
9	各部位への施術⑧	24	
10	各部位への施術⑨	25	
11	各部位への施術⑩	26	
12	全身指圧施術60分①	27	
13	全身指圧施術60分②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	特殊鍼法H－I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	半藤 花奈	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・特殊鍼法(小児鍼、皮内鍼・円皮鍼、耳鍼、打鍼法、低周波鍼通電)について、その特徴を理解する。また、各種特殊鍼法を練習する。				
到達目標	・各種特殊鍼法を実際に身体各部に施術できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸3－4番、寸6－3番、寸6－4番 特殊鍼 :小児鍼、皮内鍼、円皮鍼、米山式 打鍼器、パイオネックス、マグレイン、王不留行、パルス、ひびき7号、ココロケーター、皮膚表面電極				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	小児鍼①	17	
3	小児鍼②	18	
4	小児鍼③	19	
5	皮内鍼・円皮鍼①	20	
6	皮内鍼・円皮鍼②	21	
7	皮内鍼・円皮鍼③	22	
8	耳鍼	23	
9	打鍼法	24	
10	低周波鍼通電①	25	
11	低周波鍼通電②	26	
12	低周波鍼通電③	27	
13	低周波鍼通電④	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	特殊鍼法H－I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	山本 匠	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・特殊鍼法(小児鍼、皮内鍼・円皮鍼、耳鍼、打鍼法、低周波鍼通電)について、その特徴を理解する。また、各種特殊鍼法を練習する。				
到達目標	・各種特殊鍼法を実際に身体各部に施術できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸3－4番、寸6－3番、寸6－4番 特殊鍼 :小児鍼、皮内鍼、円皮鍼、米山式 打鍼器、パイオネックス、マグレイン、王不留行、パルス、ひびき7号、ココロケーター、皮膚表面電極				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	小児鍼①	17	
3	小児鍼②	18	
4	小児鍼③	19	
5	皮内鍼・円皮鍼①	20	
6	皮内鍼・円皮鍼②	21	
7	皮内鍼・円皮鍼③	22	
8	耳鍼	23	
9	打鍼法	24	
10	低周波鍼通電①	25	
11	低周波鍼通電②	26	
12	低周波鍼通電③	27	
13	低周波鍼通電④	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	あん摩応用実習Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	田中 重光	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・第1学年で習得した中和式全身あん摩を復習するとともに、臨床の場で円滑に施術が行えるような知識・技術を身に付ける。				
到達目標	・7月に行われる治療奉仕で、円滑な施術を行う事ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手拭い				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・総合	16	
2	治療奉仕にむけて①	17	
3	治療奉仕にむけて②	18	
4	治療奉仕にむけて③	19	
5	治療奉仕にむけて④	20	
6	治療奉仕にむけて⑤	21	
7	治療奉仕にむけて⑥	22	
8	治療奉仕にむけて⑦	23	
9	治療奉仕にむけて⑧	24	
10	治療奉仕にむけて⑨	25	
11	治療奉仕にむけて⑩	26	
12	治療奉仕にむけて⑪	27	
13	治療奉仕にむけて⑫	28	
14	まとめ総括①	29	
15	まとめ総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	あん摩応用実習Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	日向 桂代子	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧の実務経験あり				
学修内容	・第1学年で習得した中和式全身あん摩を復習するとともに、臨床の場で円滑に施術が行えるような知識・技術を身に付ける。				
到達目標	・7月に行われる治療奉仕で、円滑な施術を行う事ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手拭い				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・総合	16	
2	治療奉仕にむけて①	17	
3	治療奉仕にむけて②	18	
4	治療奉仕にむけて③	19	
5	治療奉仕にむけて④	20	
6	治療奉仕にむけて⑤	21	
7	治療奉仕にむけて⑥	22	
8	治療奉仕にむけて⑦	23	
9	治療奉仕にむけて⑧	24	
10	治療奉仕にむけて⑨	25	
11	治療奉仕にむけて⑩	26	
12	治療奉仕にむけて⑪	27	
13	治療奉仕にむけて⑫	28	
14	まとめ総括①	29	
15	まとめ総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習H-I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	佐藤 康彦	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・十四経の経穴について生体観察を交えながら、その取穴を練習する。 (督脈、任脈、肺経、大腸経、胃経、脾経、心経、小腸経) ・上記の経の主要穴に施鍼・施灸ができるように練習する。 ・上記経穴に、各種特殊鍼灸法を応用し練習する。				
到達目標	・主要経穴を実際に指示できる。 ・主要経穴に施鍼、施灸ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスボーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番、1寸-02番 ディスボーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸3-4番 ツボシール、艾、パルス				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、はりきゅう実技〈基礎編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション 主要穴の施鍼・施灸	16	
2	主要穴の施鍼・施灸、任脈・督脈①	17	
3	主要穴の施鍼・施灸、任脈・督脈②	18	
4	主要穴の施鍼・施灸、任脈・督脈③	19	
5	主要穴の施鍼・施灸、肺経	20	
6	主要穴の施鍼・施灸、大腸経	21	
7	主要穴の施鍼・施灸、胃経①	22	
8	主要穴の施鍼・施灸、胃経②	23	
9	主要穴の施鍼・施灸、脾経①	24	
10	主要穴の施鍼・施灸、脾経②	25	
11	主要穴の施鍼・施灸、心経・小腸経①	26	
12	主要穴の施鍼・施灸、心経・小腸経②	27	
13	まとめ・総括①	28	
14	まとめ・総括②	29	
15	まとめ・総括③	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習H-I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	家入 志帆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・十四経の経穴について生体観察を交えながら、その取穴を練習する。 (督脈、任脈、肺経、大腸経、胃経、脾経、心経、小腸経) ・上記の経の主要穴に施鍼・施灸ができるように練習する。 ・上記経穴に、各種特殊鍼灸法を応用し練習する。				
到達目標	・主要経穴を実際に指示できる。 ・主要経穴に施鍼、施灸ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスボーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番、1寸-02番 ディスボーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸3-4番 ツボシール、艾、パルス				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、はりきゅう実技〈基礎編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション 主要穴の施鍼・施灸	16	
2	主要穴の施鍼・施灸、任脈・督脈①	17	
3	主要穴の施鍼・施灸、任脈・督脈②	18	
4	主要穴の施鍼・施灸、任脈・督脈③	19	
5	主要穴の施鍼・施灸、肺経	20	
6	主要穴の施鍼・施灸、大腸経	21	
7	主要穴の施鍼・施灸、胃経①	22	
8	主要穴の施鍼・施灸、胃経②	23	
9	主要穴の施鍼・施灸、脾経①	24	
10	主要穴の施鍼・施灸、脾経②	25	
11	主要穴の施鍼・施灸、心経・小腸経①	26	
12	主要穴の施鍼・施灸、心経・小腸経②	27	
13	まとめ・総括①	28	
14	まとめ・総括②	29	
15	まとめ・総括③	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習H-Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	池田 弘明	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・十四経の経穴について生体観察を交えながら、その取穴を練習する。 (膀胱経、腎経、心包経、三焦経、胆経、肝経及び、奇穴・奇経八脈を含む) ・上記の経の主要穴に施鍼・施灸ができるように練習する。 ・上記経穴に、各種特殊鍼灸法を応用し練習する。				
到達目標	・主要経穴を実際に指示できる。 ・主要経穴に施鍼、施灸ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番、1寸-02番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸3-4番 ツボシール、艾、パルス				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、はりきゅう実技〈基礎編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	主要穴の施鍼・施灸、膀胱経①	16	
2	主要穴の施鍼・施灸、膀胱経②	17	
3	主要穴の施鍼・施灸、腎経①	18	
4	主要穴の施鍼・施灸、腎経②	19	
5	主要穴の施鍼・施灸、心包経	20	
6	主要穴の施鍼・施灸、三焦経	21	
7	主要穴の施鍼・施灸、胆経①	22	
8	主要穴の施鍼・施灸、胆経②	23	
9	要穴の施鍼・施灸、肝経	24	
10	主要穴の施鍼・施灸、奇穴①、まとめ	25	
11	主要穴の施鍼・施灸、奇経八脈(任脈・督脈除く)	26	
12	まとめ・総括①	27	
13	まとめ・総括②	28	
14	まとめ・総括③	29	
15	まとめ・総括④	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習H-Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	村松 篤	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・十四経の経穴について生体観察を交えながら、その取穴を練習する。 (膀胱経、腎経、心包経、三焦経、胆経、肝経及び、奇穴・奇経八脈を含む) ・上記の経の主要穴に施鍼・施灸ができるように練習する。 ・上記経穴に、各種特殊鍼灸法を応用し練習する。				
到達目標	・主要経穴を実際に指示できる。 ・主要経穴に施鍼、施灸ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番、1寸-02番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸3-4番 ツボシール、艾、パルス				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、はりきゅう実技〈基礎編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	主要穴の施鍼・施灸、膀胱経①	16	
2	主要穴の施鍼・施灸、膀胱経②	17	
3	主要穴の施鍼・施灸、腎経①	18	
4	主要穴の施鍼・施灸、腎経②	19	
5	主要穴の施鍼・施灸、心包経	20	
6	主要穴の施鍼・施灸、三焦経	21	
7	主要穴の施鍼・施灸、胆経①	22	
8	主要穴の施鍼・施灸、胆経②	23	
9	要穴の施鍼・施灸、肝経	24	
10	主要穴の施鍼・施灸、奇穴①、まとめ	25	
11	主要穴の施鍼・施灸、奇経八脈(任脈・督脈除く)	26	
12	まとめ・総括①	27	
13	まとめ・総括②	28	
14	まとめ・総括③	29	
15	まとめ・総括④	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	臨床実習入門H- I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	家入 志帆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	・各種検査法を適切に行うことができる。 ・患者に適切な対応ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1、寸3-2番、寸6-2番、寸6-3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・総合①	16	
2	総合②	17	
3	総合③	18	
4	頸上肢痛①	19	
5	頸上肢痛②	20	
6	頸上肢痛③	21	
7	頸上肢痛④	22	
8	頸上肢痛⑤	23	
9	頸上肢痛⑥	24	
10	頸上肢痛⑦	25	
11	腰下肢痛①	26	
12	腰下肢痛②	27	
13	腰下肢痛③	28	
14	自律神経失調症、まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	臨床実習入門H- I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	高柳 好博	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	・各種検査法を適切に行うことができる。 ・患者に適切な対応ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1、寸3-2番、寸6-2番、寸6-3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・総合①	16	
2	総合②	17	
3	総合③	18	
4	頸上肢痛①	19	
5	頸上肢痛②	20	
6	頸上肢痛③	21	
7	頸上肢痛④	22	
8	頸上肢痛⑤	23	
9	頸上肢痛⑥	24	
10	頸上肢痛⑦	25	
11	腰下肢痛①	26	
12	腰下肢痛②	27	
13	腰下肢痛③	28	
14	自律神経失調症、まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	臨床実習入門H- I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	加藤 俊亮	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	・各種検査法を適切に行うことができる。 ・患者に適切な対応ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1、寸3-2番、寸6-2番、寸6-3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・総合①	16	
2	総合②	17	
3	総合③	18	
4	頸上肢痛①	19	
5	頸上肢痛②	20	
6	頸上肢痛③	21	
7	頸上肢痛④	22	
8	頸上肢痛⑤	23	
9	頸上肢痛⑥	24	
10	頸上肢痛⑦	25	
11	腰下肢痛①	26	
12	腰下肢痛②	27	
13	腰下肢痛③	28	
14	自律神経失調症、まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	マッサージ基礎実習	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	加藤 由衣	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・マッサージの基本手技を理解・習得する。 ・マッサージの基本手技(6種類)、変形徒手矯正について、その意義や作用を理解し、実際に行う。				
到達目標	・マッサージの基本手技が正確にできる。 ・各手技に対し、リズム・密着性・適圧・体の体重移動がスムーズにできる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	オイル、タルク				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	基本手技・乾性マッサージ①	17	
3	基本手技・乾性マッサージ②	18	
4	基本手技・乾性マッサージ③	19	
5	基本手技・乾性マッサージ④	20	
6	基本手技・乾性マッサージ⑤	21	
7	基本手技・乾性マッサージ⑥	22	
8	各部位の施術方法①	23	
9	基本手技・湿性マッサージ①	24	
10	基本手技・湿性マッサージ②	25	
11	基本手技・湿性マッサージ③	26	
12	基本手技・湿性マッサージ④	27	
13	基本手技・湿性マッサージ⑤	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	マッサージ基礎実習	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	朝岡 徹	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・マッサージの基本手技を理解・習得する。 ・マッサージの基本手技(6種類)、変形徒手矯正について、その意義や作用を理解し、実際に行う。				
到達目標	・マッサージの基本手技が正確にできる。 ・各手技に対し、リズム・密着性・適圧・体の体重移動がスムーズにできる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	オイル、タルク				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	基本手技・乾性マッサージ①	17	
3	基本手技・乾性マッサージ②	18	
4	基本手技・乾性マッサージ③	19	
5	基本手技・乾性マッサージ④	20	
6	基本手技・乾性マッサージ⑤	21	
7	基本手技・乾性マッサージ⑥	22	
8	各部位の施術方法①	23	
9	基本手技・湿性マッサージ①	24	
10	基本手技・湿性マッサージ②	25	
11	基本手技・湿性マッサージ③	26	
12	基本手技・湿性マッサージ④	27	
13	基本手技・湿性マッサージ⑤	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	特殊鍼法H－Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	半藤 花奈	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・特殊鍼法(灸頭鍼、中国鍼、鍼の補瀉、特殊部位の刺鍼、頭鍼、良導絡)について、その特徴を理解する。また、各種特殊鍼法を練習する。				
到達目標	・各種特殊鍼法を実際に身体各部に施術できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスプレイザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸3－4番、寸6－3番、寸6－4番 特殊鍼 :長鍼(3寸5番)、中国鍼(2インチ32番・3インチ32番) ノイロメーター、艾				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	灸頭鍼①	16	
2	灸頭鍼②	17	
3	灸頭鍼③	18	
4	灸頭鍼④	19	
5	中国鍼①	20	
6	中国鍼②	21	
7	鍼の補瀉①	22	
8	鍼の補瀉②	23	
9	特殊部位の刺鍼①	24	
10	特殊部位の刺鍼②	25	
11	頭鍼	26	
12	良導絡①	27	
13	良導絡②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	特殊鍼法H－Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	山本 匠	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・特殊鍼法(灸頭鍼、中国鍼、鍼の補瀉、特殊部位の刺鍼、頭鍼、良導絡)について、その特徴を理解する。また、各種特殊鍼法を練習する。				
到達目標	・各種特殊鍼法を実際に身体各部に施術できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスプレイザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸3－4番、寸6－3番、寸6－4番 特殊鍼 :長鍼(3寸5番)、中国鍼(2インチ32番・3インチ32番) ノイロメーター、艾				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	灸頭鍼①	16	
2	灸頭鍼②	17	
3	灸頭鍼③	18	
4	灸頭鍼④	19	
5	中国鍼①	20	
6	中国鍼②	21	
7	鍼の補瀉①	22	
8	鍼の補瀉②	23	
9	特殊部位の刺鍼①	24	
10	特殊部位の刺鍼②	25	
11	頭鍼	26	
12	良導絡①	27	
13	良導絡②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	あん摩マッサージ指圧応用実習	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	田中 重光	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・5疾患(腰下肢痛、膝関節痛、頸・上肢痛、五十肩、自律神経失調症)についてのあん摩・マッサージ・指圧療法を身に付ける。				
到達目標	・各疾患の特徴を理解し、適切な施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手拭い、タルク、オイル				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、問診診察ハンドブック、 東洋医学臨床論〈あん摩マッサージ指圧編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション、総合	16	
2	頸・上肢痛① 側臥位	17	
3	五十肩① 側臥位	18	
4	頸・上肢痛②、五十肩② 仰臥位	19	
5	頸・上肢痛③、五十肩③ 座位	20	
6	腰下肢痛、膝痛① 伏臥位	21	
7	腰下肢痛、膝痛② 仰臥位	22	
8	腰下肢痛、膝痛③ 仰臥位	23	
9	自律神経失調症	24	
10	全体復習①	25	
11	全体復習②	26	
12	まとめ・総括①	27	
13	まとめ・総括②	28	
14	まとめ・総括③	29	
15	まとめ・総括④	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	あん摩マッサージ指圧応用実習	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	日向 桂代子	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧の実務経験あり				
学修内容	・5疾患(腰下肢痛、膝関節痛、頸・上肢痛、五十肩、自律神経失調症)についてのあん摩・マッサージ・指圧療法を身に付ける。				
到達目標	・各疾患の特徴を理解し、適切な施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	手拭い、オイル、タルク				
使用 テキスト等	あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉、問診診察ハンドブック、 東洋医学臨床論〈あん摩マッサージ指圧編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション、総合	16	
2	頸・上肢痛① 側臥位、側臥位	17	
3	頸・上肢痛② 側臥位、側臥位	18	
4	五十肩① 側臥位、伏臥位	19	
5	頸・上肢痛③、五十肩② 座位	20	
6	腰下肢痛、膝痛① 伏臥位	21	
7	腰下肢痛、膝痛② 伏臥位	22	
8	腰下肢痛、膝痛③ 仰臥位	23	
9	腰下肢痛、膝痛④ 仰臥位	24	
10	自律神経失調症①	25	
11	自律神経失調症②	26	
12	全体復習①	27	
13	全体復習②	28	
14	まとめ・総括③	29	
15	まとめ・総括④	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習H-Ⅲ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	佐藤 康彦	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患に対する鍼灸施術を練習する。				
到達目標	・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患の特徴を述べる事ができる。 ・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患に対する代表的な鍼灸施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ:寸3-1番、2番、3番 寸6-2番、3番 ディスプレイザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 艾、パルス				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション、神経・疼痛疾患(胸痛・腹痛)	16	
2	神経・疼痛疾患(腰下肢痛)①	17	
3	神経・疼痛疾患(腰下肢痛)②	18	
4	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)①	19	
5	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)②	20	
6	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)③	21	
7	神経・疼痛疾患(膝痛)①	22	
8	神経・疼痛疾患(膝痛)②	23	
9	神経・疼痛疾患(運動麻痺)	24	
10	神経・疼痛疾患(歯痛・頭痛)	25	
11	神経・疼痛疾患(顔面痛・顔面麻痺)	26	
12	呼吸器疾患(鼻閉鼻汁・咳嗽・喘息)①	27	
13	呼吸器疾患(鼻閉鼻汁・咳嗽・喘息)②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習H-Ⅲ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	服部 吉隆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患に対する鍼灸施術を練習する。				
到達目標	・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患の特徴を述べる事ができる。 ・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患に対する代表的な鍼灸施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1番、2番、3番 寸6-2番、3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 艾、パルス				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション、神経・疼痛疾患(胸痛・腹痛)	16	
2	神経・疼痛疾患(腰下肢痛)①	17	
3	神経・疼痛疾患(腰下肢痛)②	18	
4	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)①	19	
5	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)②	20	
6	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)③	21	
7	神経・疼痛疾患(膝痛)①	22	
8	神経・疼痛疾患(膝痛)②	23	
9	神経・疼痛疾患(運動麻痺)	24	
10	神経・疼痛疾患(歯痛・頭痛)	25	
11	神経・疼痛疾患(顔面痛・顔面麻痺)	26	
12	呼吸器疾患(鼻閉鼻汁・咳嗽・喘息)①	27	
13	呼吸器疾患(鼻閉鼻汁・咳嗽・喘息)②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	臨床実習入門H-Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	家入 志帆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	・各種検査法を適切に行うことができる。 ・患者に適切な対応ができる。 ・臨床実習施術前実技試験に合格する。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1、寸3-2番、寸6-2番、寸6-3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点	指示された部位に苦痛なく鍼施術ができる。 施灸練習器に1分間に4壮以上半米粒大にて施灸できる。 中和式あん摩を適切に行うことができる。 要穴表の経穴を実際に取穴できる。				

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション 復習	16	
2	五十肩①	17	
3	五十肩②	18	
4	五十肩③	19	
5	五十肩④	20	
6	膝関節痛①	21	
7	膝関節痛②	22	
8	膝関節痛③	23	
9	治療所教育①	24	
10	治療所教育②	25	
11	治療所教育③	26	
12	治療所教育④	27	
13	まとめ・総括①	28	
14	まとめ・総括②		臨床実習前施術実技試験 学科
15	治療所教育⑤		臨床実習前施術実技試験 実技

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	臨床実習入門H-Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	高柳 好博	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	・各種検査法を適切に行うことができる。 ・患者に適切な対応ができる。 ・臨床実習施術前実技試験に合格する。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1、寸3-2番、寸6-2番、寸6-3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点	指示された部位に苦痛なく鍼施術ができる。 施灸練習器に1分間に4壮以上半米粒大にて施灸できる。 中和式あん摩を適切に行うことができる。 要穴表の経穴を実際に取穴できる。				

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション 復習	16	
2	五十肩①	17	
3	五十肩②	18	
4	五十肩③	19	
5	五十肩④	20	
6	膝関節痛①	21	
7	膝関節痛②	22	
8	膝関節痛③	23	
9	治療所教育①	24	
10	治療所教育②	25	
11	治療所教育③	26	
12	治療所教育④	27	
13	まとめ・総括①	28	
14	まとめ・総括②		臨床実習前施術実技試験 学科
15	治療所教育⑤		臨床実習前施術実技試験 実技

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	臨床実習入門H-Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	加藤 俊亮	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	・各種検査法を適切に行うことができる。 ・患者に適切な対応ができる。 ・臨床実習施術前実技試験に合格する。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1、寸3-2番、寸6-2番、寸6-3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点	指示された部位に苦痛なく鍼施術ができる。 施灸練習器に1分間に4壮以上半米粒大にて施灸できる。 中和式あん摩を適切に行うことができる。 要穴表の経穴を実際に取穴できる。				

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション 復習	16	
2	五十肩①	17	
3	五十肩②	18	
4	五十肩③	19	
5	五十肩④	20	
6	膝関節痛①	21	
7	膝関節痛②	22	
8	膝関節痛③	23	
9	治療所教育①	24	
10	治療所教育②	25	
11	治療所教育③	26	
12	治療所教育④	27	
13	まとめ・総括①	28	
14	まとめ・総括②		臨床実習前施術実技試験 学科
15	治療所教育⑤		臨床実習前施術実技試験 実技

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2・3年	学 期	通年
科目名	臨床実習H	科目の別	実習	単位数	4
担当教員	川瀬 有美子、加藤 俊亮、二村 浩之、村松 篤、吉田 和生	実務経歴	有	時間数	180
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・一般患者に対して、指導教員の指示のもとで、「あはき」施術を実際に行う。 ・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。 ・治療所の清潔・整頓などを実際に行う。				
到達目標	・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録が適切にできる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1～3番、寸6-1～3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 小児鍼、皮内鍼、円皮鍼 各種検査器具および物理療法器具、あん摩手拭い、艾、各種温灸、オイル、キネシオテープ				
使用 テキスト等	(中和作成)臨床入門、経絡経穴概論				
留意点	患者とのコミュニケーション力を養うことが大切である。				
授業計画	2年次の1月から3年次の12月まで1週間に4コマ程度臨床実習を実施する。 また、学年末休業中及び夏期休業中に終日臨床実習を行う日が数回ある。 2, 3年次の期間で180時間以上臨床実習を実施する。				

本科3年生

本科
(3年生)

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習H-IV	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	渡邊 和隆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・内科疾患に対し安全に鍼灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:1寸-01・02番、寸3-1番・2番・3番、寸6-2番・3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 艾、パルス、各種小児鍼、吸角				
使用テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉、経絡経穴概論				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・泌尿器疾患①	16	
2	泌尿器疾患②	17	
3	消化器疾患(悪心嘔吐、便秘下痢、食欲不振)①	18	
4	消化器疾患(悪心嘔吐、便秘下痢、食欲不振)②	19	
5	循環器疾患(血圧異常)	20	
6	耳疾患(めまい、耳鳴り・難聴)	21	
7	眼疾患	22	
8	皮膚疾患(脱毛、発疹)	23	
9	小児疾患(疳の虫、夜尿症)①	24	
10	小児疾患(疳の虫、夜尿症)②	25	
11	その他疾患(肥満、るいそう、のぼせ冷え、発熱、倦怠、不眠)①	26	
12	その他疾患(肥満、るいそう、のぼせ冷え、発熱、倦怠、不眠)②	27	
13	その他疾患(肥満、るいそう、のぼせ冷え、発熱、倦怠、不眠)③	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習H-IV	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	三輪 恭子	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・内科疾患に対し安全に鍼灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:1寸-01・02番、寸3-1番・2番・3番、寸6-2番・3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 艾、パルス、各種小児鍼、吸角				
使用テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉、経絡経穴概論				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	泌尿器疾患①	17	
3	泌尿器疾患②	18	
4	消化器疾患(悪心嘔吐、便秘下痢、食欲不振)①	19	
5	消化器疾患(悪心嘔吐、便秘下痢、食欲不振)②	20	
6	循環器疾患(血圧異常)	21	
7	耳疾患(めまい、耳鳴り・難聴)①	22	
8	耳疾患(めまい、耳鳴り・難聴)②	23	
9	眼疾患①	24	
10	眼疾患②	25	
11	皮膚疾患(脱毛、発疹)	26	
12	小児疾患(疳の虫、夜尿症)	27	
13	その他疾患(肥満、るいそう、のぼせ冷え、発熱、倦怠、不眠)	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習H-IV	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	山本 匠	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・内科疾患に対し安全に鍼灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:1寸-01・02番、寸3-1番・2番・3番、寸6-2番・3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 艾、パルス、各種小児鍼、吸角				
使用テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉、経絡経穴概論				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・泌尿器疾患①	16	
2	泌尿器疾患②	17	
3	消化器疾患(悪心嘔吐、便秘下痢、食欲不振)①	18	
4	消化器疾患(悪心嘔吐、便秘下痢、食欲不振)②	19	
5	循環器疾患(血圧異常)	20	
6	耳疾患(めまい、耳鳴り・難聴)	21	
7	眼疾患	22	
8	皮膚疾患(脱毛、発疹)	23	
9	小児疾患(疳の虫、夜尿症)①	24	
10	小児疾患(疳の虫、夜尿症)②	25	
11	その他疾患(肥満、るいそう、のぼせ冷え、発熱、倦怠、不眠)①	26	
12	その他疾患(肥満、るいそう、のぼせ冷え、発熱、倦怠、不眠)②	27	
13	その他疾患(肥満、るいそう、のぼせ冷え、発熱、倦怠、不眠)③	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	前期
科目名	アロマセラピー	科目の別	演習	単位数	1
担当教員	後藤 聡子	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・1・2年次に修得した、あま指の基本手技を応用し、アロマセラピーの知識とオイルマッサージの手技を学び、患者に対する施術の実際と技術の向上を目指す。				
到達目標	・アロマセラピーの知識を理解する。 ・オイルマッサージの手技ができる。 ・施術者としての責任と使命を認識する。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	精油、ベースオイル				
使用 テキスト等	オリジナルテキスト				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション、備品の配布				
2	精油学総論①				
3	実技全般①				
4	精油学各論①				
5	実技全般②				
6	精油学各論②				
7	実技全般③				
8	精油学各論③				
9	実技全般④				
10	精油学各論④				
11	実技全般⑤				
12	実技全般⑥				
13	実技全般⑦				
14	まとめ・総括①				
15	まとめ・総括②				

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	通年
科目名	はり総合演習H	科目の別	演習	単位数	1
担当教員	伊藤 奨	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・鍼灸臨床を想定したケーススタディをもとに診察、施術方針の立案、はり施術などの臨床能力を身に付ける。				
到達目標	・必要な徒手検査法を述べることができる。 ・施術方針を立案することができる。 ・施術方針に従い、施術経穴を選択することができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、レポート、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼 JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスポーザブル鍼 LSPタイプ:寸3－3番、寸6－3番、寸6－4番 艾、各種検査器具、パルス				
使用 テキスト等	臨床入門、経絡経穴概論、東洋医学概論、配付資料				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション 日本における鍼灸臨床の概要	中医学、経絡治療、古典的治療など			
2	ケーススタディ1				
3	ケーススタディ2				
4	ケーススタディ3				
5	ケーススタディ4				
6	ケーススタディ5				
7	ケーススタディ6				
8	ケーススタディ7				
9	ケーススタディ8				
10	ケーススタディ9				
11	ケーススタディ10				
12	ケーススタディ11				
13	ケーススタディ12				
14	まとめ・総括①				
15	まとめ・総括②				

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	通年
科目名	はり総合演習H	科目の別	演習	単位数	1
担当教員	吉田 和生	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・鍼灸臨床を想定したケーススタディをもとに診察、施術方針の立案、はり施術などの臨床能力を身に付ける。				
到達目標	・必要な徒手検査法を述べることができる。 ・施術方針を立案することができる。 ・施術方針に従い、施術経穴を選択することができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、レポート、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼 JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスポーザブル鍼 LSPタイプ:寸3－3番、寸6－3番、寸6－4番 艾、各種検査器具、パルス				
使用 テキスト等	臨床入門、経絡経穴概論、東洋医学概論、配付資料				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション 日本における鍼灸臨床の概要	中医学、経絡治療、古典的治療など			
2	ケーススタディ1				
3	ケーススタディ2				
4	ケーススタディ3				
5	ケーススタディ4				
6	ケーススタディ5				
7	ケーススタディ6				
8	ケーススタディ7				
9	ケーススタディ8				
10	ケーススタディ9				
11	ケーススタディ10				
12	ケーススタディ11				
13	ケーススタディ12				
14	まとめ・総括①				
15	まとめ・総括②				

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	通年
科目名	はり総合演習H	科目の別	演習	単位数	1
担当教員	高柳 好博	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・鍼灸臨床を想定したケーススタディをもとに診察、施術方針の立案、はり施術などの臨床能力を身に付ける。				
到達目標	・必要な徒手検査法を述べることができる。 ・施術方針を立案することができる。 ・施術方針に従い、施術経穴を選択することができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、レポート、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼 JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスポーザブル鍼 LSPタイプ:寸3－3番、寸6－3番、寸6－4番 艾、各種検査器具、パルス				
使用 テキスト等	臨床入門、経絡経穴概論、東洋医学概論、配付資料				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション 日本における鍼灸臨床の概要	中医学、経絡治療、古典的治療など			
2	ケーススタディ1				
3	ケーススタディ2				
4	ケーススタディ3				
5	ケーススタディ4				
6	ケーススタディ5				
7	ケーススタディ6				
8	ケーススタディ7				
9	ケーススタディ8				
10	ケーススタディ9				
11	ケーススタディ10				
12	ケーススタディ11				
13	ケーススタディ12				
14	まとめ・総括①				
15	まとめ・総括②				

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習H－V	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	渡邊 和隆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・スポーツ障害および内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・スポーツ障害および内科疾患に対し安全に鍼灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:1寸ー01・02番、寸3ー1番・2番・3番、寸6ー2番・3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3ー3番、寸6ー3番、2寸ー5番 皮内鍼、艾、パルス、吸角				
使用 テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)①	16	
2	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)②	17	
3	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)③	18	
4	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)④	19	
5	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)⑤	20	
6	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)①	21	
7	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)②	22	
8	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)③	23	
9	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)④	24	
10	高齢者疾患(認知症、ロコモティブシンドローム)①	25	
11	高齢者疾患(認知症、ロコモティブシンドローム)②	26	
12	精神疾患(うつ病等)①	27	
13	精神疾患(うつ病等)②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習H－V	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	三輪 恭子	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・スポーツ障害および内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・スポーツ障害および内科疾患に対し安全に施灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:1寸ー01・02番、寸3ー1番・2番・3番、寸6ー2番・3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3ー3番、寸6ー3番、2寸ー5番 皮内鍼、艾、パルス、吸角				
使用 テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)①	16	
2	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)②	17	
3	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)③	18	
4	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)④	19	
5	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)⑤	20	
6	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)⑥	21	
7	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)①	22	
8	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)②	23	
9	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)③	24	
10	高齢者疾患(認知症、ロコモティブシンドローム)①	25	
11	高齢者疾患(認知症、ロコモティブシンドローム)②	26	
12	精神疾患(うつ病等)①	27	
13	精神疾患(うつ病等)②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習H－V	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	佐藤 康彦	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・スポーツ障害および内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・スポーツ障害および内科疾患に対し安全に施灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:1寸ー01・02番、寸3ー1番・2番・3番、寸6ー2番・3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3ー3番、寸6ー3番、2寸ー5番 皮内鍼、艾、パルス、吸角				
使用 テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)①	16	
2	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)②	17	
3	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)③	18	
4	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)④	19	
5	スポーツ障害(肩、肘、膝、腰)⑤	20	
6	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)①	21	
7	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)②	22	
8	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)③	23	
9	婦人疾患(月経異常、更年期障害、つわり、逆子、不妊)④	24	
10	高齢者疾患(認知症、ロコモティブシンドローム)①	25	
11	高齢者疾患(認知症、ロコモティブシンドローム)②	26	
12	精神疾患(うつ病等)①	27	
13	精神疾患(うつ病等)②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	きゅう総合演習	科目の別	演習	単位数	2
担当教員	渡邊 和隆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1・2年時に修得した灸の基本手技を復習かつ応用し、人体へより実践的な灸施術を行う。火を扱う伝統施術であることを自覚し、きゅう師としての心構えを養う。				
到達目標	自身や患者に安全に灸施術できる。 人体の「どこに」、「どれだけ」灸をすれば良いかを理解する。 リズムカルに人体に施灸できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器、教材	消毒用具、良質艾、線香、灸点ペン、灸の練習器、粗悪艾、箱灸、棒灸、LSPタイプ寸3－3				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、配付資料 など				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション				
2	灸のエビデンス、実技全般①				
3	灸の施術原則、実技全般②				
4	熱さの感度①、実技全般③				
5	熱さの感度②、実技全般④				
6	艾炷について、実技全般⑤				
7	灸のドーゼ、実技全般⑥				
8	箱灸、実技全般⑦				
9	冷えの治療、実技全般⑧				
10	伝統的灸治療、実技全般⑨				
11	逆子の灸、実技全般⑩				
12	艾作り、実技全般⑪				
13	全身施灸、実技全般⑫				
14	総括・まとめ①				
15	総括・まとめ②				

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	きゅう総合演習	科目の別	演習	単位数	2
担当教員	平松 希望	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1・2年時に修得した灸の基本手技を復習かつ応用し、人体へより実践的な灸施術を行う。火を扱う伝統施術であることを自覚し、きゅう師としての心構えを養う。				
到達目標	自身や患者に安全に灸施術できる。 人体の「どこに」、「どれだけ」灸をすれば良いかを理解する。 リズムカルに人体に施灸できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器、教材	消毒用具、良質艾、線香、灸点ペン、灸の練習器、粗悪艾、箱灸、棒灸、LSPタイプ寸3－3				
使用 テキスト等					
留意点					

授業計画			
回数	大項目	中項目	
1	オリエンテーション		
2	灸のエビデンス、実技全般①		
3	灸の施術原則、実技全般②		
4	熱さの感度①、実技全般③		
5	熱さの感度②、実技全般④		
6	艾炷について、実技全般⑤		
7	灸のドーゼ、実技全般⑥		
8	箱灸、実技全般⑦		
9	冷えの治療、実技全般⑧		
10	伝統的灸治療、実技全般⑨		
11	逆子の灸、実技全般⑩		
12	艾作り、実技全般⑪		
13	全身施灸、実技全般⑫		
14	総括・まとめ①		
15	総括・まとめ②		

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	きゅう総合演習	科目の別	演習	単位数	2
担当教員	林 芽生	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1・2年時に修得した灸の基本手技を復習かつ応用し、人体へより実践的な灸施術を行う。火を扱う伝統施術であることを自覚し、きゅう師としての心構えを養う。				
到達目標	自身や患者に安全に灸施術できる。 人体の「どこに」、「どれだけ」灸をすれば良いかを理解する。 リズムカルに人体に施灸できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器、教材	消毒用具、良質艾、線香、灸点ペン、灸の練習器、粗悪艾、箱灸、棒灸、LSPタイプ寸3－3				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、配付資料 など				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション				
2	灸のエビデンス、実技全般①				
3	灸の施術原則、実技全般②				
4	熱さの感度①、実技全般③				
5	熱さの感度②、実技全般④				
6	艾炷について、実技全般⑤				
7	灸のドーゼ、実技全般⑥				
8	箱灸、実技全般⑦				
9	冷えの治療、実技全般⑧				
10	伝統的灸治療、実技全般⑨				
11	逆子の灸、実技全般⑩				
12	艾作り、実技全般⑪				
13	全身施灸、実技全般⑫				
14	総括・まとめ①				
15	総括・まとめ②				

2023年度 授業計画

		科	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科		
		対象学年	2・3年	学 期	通年
科目名	臨床実習H	科目の別	実習	単位数	4
担当教員	川瀬 有美子、加藤 俊亮、二村 浩之、村松 篤、吉田 和生	実務経歴	有	時間数	180
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・一般患者に対して、指導教員の指示のもとで、「あはき」施術を実際に行う。 ・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。 ・治療所の清潔・整頓などを実際に行う。				
到達目標	・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録が適切にできる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1～3番、寸6-1～3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 小児鍼、皮内鍼、円皮鍼 各種検査器具および物理療法器具、あん摩手拭い、艾、各種温灸、オイル、キネシオテープ				
使用 テキスト等	(中和作成)臨床入門、経絡経穴概論				
留意点					
授業計画	2年次の1月から3年次の12月まで1週間に4コマ程度臨床実習を実施する。 また、学年末休業中及び夏期休業中に終日臨床実習を行う日が数回ある。 2, 3年次の期間で180時間以上臨床実習を実施する。				

専科1年生

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	はり基礎実習S	科目の別	実習	単位数	4
担当教員	二村 浩之	実務経歴	有	時間数	120
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・実習室の整理・整頓、服装、頭髪、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。 ・鍼の基本的な手技と技術を習得し、適切にできるまでの能力と態度を身に付ける。 ・施術部位・術者の手指・鍼具等の消毒を習慣化する。施術における諸注意を理解する。 ・はりきゅう実技(基礎編)第1章基礎実習の2、鍼の基本実技(P9～28)を練習する。				
到達目標	・片手挿管法がスムーズにできる。 ・刺鍼法の使い分けが適確にできる。 (必修到達目標) ・中和式基礎マニュアルに沿った、管鍼法・撚鍼法の一連の流れができる。 ・現行17手技ができる。 ・無理のない姿勢で手技が行える。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1番、寸3-2番、寸6-2番 銀 鍼 :寸3-2番、寸6-2番 指サック、グローブ、オートクレーブ				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	施術上の注意⑬、はり基本実技⑬
2	消毒法①	17	施術上の注意⑭、はり基本実技⑭
3	消毒法②	18	施術上の注意⑮、はり基本実技⑮
4	施術上の注意①、はり基本実技①	19	刺入の実際①
5	施術上の注意②、はり基本実技②	20	刺入の実際②
6	施術上の注意③、はり基本実技③	21	刺入の実際③
7	施術上の注意④、はり基本実技④	22	刺入の実際④
8	施術上の注意⑤、はり基本実技⑤	23	刺入の実際⑤
9	施術上の注意⑥、はり基本実技⑥	24	刺入の実際⑥
10	施術上の注意⑦、はり基本実技⑦	25	刺入の実際⑦
11	施術上の注意⑧、はり基本実技⑧	26	刺入の実際⑧
12	施術上の注意⑨、はり基本実技⑨	27	まとめ・総括①
13	施術上の注意⑩、はり基本実技⑩	28	まとめ・総括②
14	施術上の注意⑪、はり基本実技⑪	29	まとめ・総括③
15	施術上の注意⑫、はり基本実技⑫	30	まとめ・総括④

回数	授業計画	回数	授業計画
31	刺鍼の方法①	46	刺鍼中の手技④
32	刺鍼の方法②	47	刺鍼中の手技⑤
33	刺鍼の方法③	48	刺鍼中の手技⑥
34	刺鍼の方法④	49	刺鍼中の手技⑦
35	刺鍼の方法⑤	50	刺鍼中の手技⑧
36	刺鍼の方法⑥	51	刺鍼中の手技⑨
37	刺鍼の方法⑦	52	刺鍼中の手技⑩
38	刺鍼の方法⑧	53	刺鍼中の手技⑪
39	刺鍼の方法⑨	54	刺鍼中の手技⑫
40	刺鍼の方法⑩	55	刺鍼中の手技⑬
41	刺鍼の方法⑪	56	刺鍼中の手技⑭
42	刺鍼の方法⑫	57	まとめ・総括⑤
43	刺鍼中の手技①	58	まとめ・総括⑥
44	刺鍼中の手技②	59	まとめ・総括⑦
45	刺鍼中の手技③	60	まとめ・総括⑧

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	1年	学 期	通年
科目名	きゅう基礎実習S－I	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	池田 弘明	実務経歴	有	時間数	60
実務経歴	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経歴あり				
学修内容	・施術上の注意について、その意義を理解する。 ・灸施術の準備を適切に行う。 ・有痕灸の基本型・同時複数点施灸の練習・無痕灸・灸の補瀉などについて実際に行い、身体各部に施灸を行えるように繰り返し練習する。 ・実習室の整理・整頓、服装、頭髮、手指の消毒などに気を配り、治療師としての心構えを養う。				
到達目標	指示された中和式灸法が適切にできる。 (必修到達目標) 1分間連続施灸を3壮以上行うことができる (半米粒大もしくは米粒大)				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	・艾、線香、施灸練習器、和紙、灸点ペン、灸点紙、ライター				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	灸術の実際・有痕灸 ⑧
2	艾の解説 ① 基本実技 ①	17	灸術の実際・有痕灸 ⑨
3	艾の解説 ② 基本実技 ②	18	灸術の実際・無痕灸 ③
4	艾の解説 ③ 基本実技 ③	19	灸術の実際・無痕灸 ④
5	基本実技 ④	20	灸術の実際・無痕灸 ⑤
6	基本実技 ⑤	21	灸術の実際・無痕灸 ⑥
7	灸術の種類・実際・有痕灸 ①	22	灸術の実際・無痕灸 ⑦
8	灸の過誤、灸術の実際、有痕灸 ②	23	灸術の実際 ①
9	灸術の実際、有痕灸 ③	24	灸術の実際 ②
10	灸術の実際、有痕灸 ④	25	灸術の実際 ③
11	灸術の実際・有痕灸 ⑤	26	灸術の実際 ④
12	灸術の実際・有痕灸 ⑥	27	灸の補瀉法 ①
13	灸術の実際・無痕灸 ①	28	灸の補瀉法 ②
14	灸術の実際・無痕灸 ②	29	まとめ・総括 ①
15	灸術の実際・有痕灸 ⑦	30	まとめ・総括 ②

専科2年生

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	特殊鍼法S－I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	服部 吉隆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・特殊鍼法(小児鍼、低周波鍼通電)について、その特徴を理解する。また、各種特殊鍼法を練習する。				
到達目標	・各種特殊鍼法を実際に身体各部に施術できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスプレイザブル鍼:JSPタイプ寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスプレイザブル鍼:LSPタイプ寸3－3番、寸3－4番、寸6－3番、寸6－4番 特殊鍼：小児鍼、 パルス、皮膚表面電極				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	小児鍼①	17	
3	小児鍼②	18	
4	小児鍼③	19	
5	小児鍼④	20	
6	低周波鍼通電①	21	
7	低周波鍼通電②	22	
8	低周波鍼通電③	23	
9	低周波鍼通電④	24	
10	低周波鍼通電⑤	25	
11	低周波鍼通電⑥	26	
12	低周波鍼通電⑦	27	
13	低周波鍼通電⑧	28	
14	まとめ総括①	29	
15	まとめ総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	きゅう基礎実習S-II	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	池田 弘明	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・1年次に修得した灸施術を目的にそって身体各部に施灸が出来るよう実践的な能力を身に付ける。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・人体への連続施灸ができる。(半米粒大もしくは糸状灸、七分灸もしくは緩和紙) ・温灸の取り扱いについて理解し、適切に使用できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	艾、各種温熱灸、施灸練習器、灸点紙、線香、ライター、竹筒、ガーゼ				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション・1年次の復習 灸術の実際(有痕灸・無痕灸)①	16	
2	灸術の実際(有痕灸・無痕灸)②	17	
3	灸術の実際(有痕灸・無痕灸)③	18	
4	灸術の実際(有痕灸・無痕灸)④	19	
5	灸術の実際・各種温灸①	20	
6	灸術の実際・各種温灸②	21	
7	灸術の実際・各種温灸③	22	
8	灸術の実際・各種温灸④	23	
9	灸術の実際・各種温灸⑤	24	
10	灸術の実際・各種温灸⑥	25	
11	灸術の実際・灸の補瀉法①	26	
12	灸術の実際・灸の補瀉法②	27	
13	灸術の実際	28	
14	まとめ・総括 ①	29	
15	まとめ・総括 ②	30	

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習S－I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	楠本 高紀	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・十四経の経穴について生体観察を交えながら、その取穴を練習する。 (督脈、任脈、肺経、大腸経、胃経、脾経、心経、小腸経) ・上記の経の主要穴に施鍼・施灸ができるように練習する。 ・上記経穴に、各種特殊鍼灸法を応用し練習する。				
到達目標	・主要経穴を実際に指示できる。 ・主要経穴に施鍼、施灸ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸6－2番、1寸-02番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸3－4番 ツボシール、艾、パルス				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、はりきゅう実技〈基礎編〉				
留意点	・座学の経穴と人体の経穴の位置に留意する。				

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	主要穴の施鍼・施灸、督脈①	17	
3	主要穴の施鍼・施灸、任脈①	18	
4	主要穴の施鍼・施灸、任脈②・督脈②	19	
5	主要穴の施鍼・施灸、肺経①	20	
6	主要穴の施鍼・施灸、大腸経①	21	
7	主要穴の施鍼・施灸、大腸経②	22	
8	主要穴の施鍼・施灸、胃経①	23	
9	主要穴の施鍼・施灸、胃経②	24	
10	主要穴の施鍼・施灸、胃経③	25	
11	主要穴の施鍼・施灸、脾経①	26	
12	主要穴の施鍼・施灸、脾経②	27	
13	主要穴の施鍼・施灸、心経①	28	
14	主要穴の施鍼・施灸、小腸経①	29	
15	主要穴の施鍼・施灸、小腸経②、まとめ・総括	30	

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習S－Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	半藤 花奈	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・十四経の経穴について生体観察を交えながら、その取穴を練習する。 (膀胱経、腎経、心包経、三焦経、胆経、肝経及び、奇穴・奇経八脈を含む) ・上記の経の主要穴に施鍼・施灸ができるように練習する。 ・上記経穴に、各種特殊鍼灸法を応用し練習する。				
到達目標	・主要経穴を実際に指示できる。 ・主要経穴に施鍼、施灸ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスボーザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸6－2番、寸6－3番、1寸-02番 ディスボーザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸3－4番 ツボシール、艾、パルス				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、はりきゅう実技〈基礎編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	主要穴の施鍼・施灸、膀胱経①	16	
2	主要穴の施鍼・施灸、膀胱経②	17	
3	主要穴の施鍼・施灸、腎経①	18	
4	主要穴の施鍼・施灸、腎経②	19	
5	主要穴の施鍼・施灸、心包経	20	
6	主要穴の施鍼・施灸、三焦経	21	
7	主要穴の施鍼・施灸、胆経①	22	
8	主要穴の施鍼・施灸、胆経②	23	
9	主要穴の施鍼・施灸、肝経	24	
10	主要穴の施鍼・施灸、奇穴①、まとめ	25	
11	主要穴の施鍼・施灸、奇経八脈(任脈・督脈除く)	26	
12	まとめ総括①	27	
13	まとめ総括②	28	
14	まとめ総括③	29	
15	まとめ総括④	30	

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	前期
科目名	臨床実習入門S－I	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	伊藤 奨	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	各種検査法を適切に行うことができる。 患者に適切な対応ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3－1、寸3－2番、寸6－2、寸6－3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸6－3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用 テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点	・患者様に施術している気持ちで練習する。				

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	総合①	17	
3	総合②	18	
4	総合③	19	
5	総合④	20	
6	腰下肢痛①	21	
7	腰下肢痛②	22	
8	腰下肢痛③	23	
9	腰下肢痛④	24	
10	頸上肢痛①	25	
11	頸上肢痛②	26	
12	頸上肢痛③	27	
13	頸上肢痛④	28	
14	自律神経失調症①	29	
15	まとめ・総括	30	

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	特殊鍼法S－Ⅱ	科目の別	実習	単位数	2
担当教員	服部 吉隆	実務経歴	有	時間数	60
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・特殊鍼法(灸頭鍼、皮内鍼・円皮鍼、耳鍼、打鍼法、中国鍼、鍼の補瀉、特殊部位の刺鍼、頭鍼、良導絡)について、その特徴を理解する。また、各種特殊鍼法を練習する。				
到達目標	・各種特殊鍼法を実際に身体各部に施術できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番～寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 銀鍼寸3－1番 ディスプレイザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸3－4番、寸6－3番、寸6－4番 特殊鍼:長針(3寸5番)、中国鍼(2インチ32番・3インチ32番)、皮内鍼、円皮鍼 打鍼器、パイオネックス、マグレイン、王不留行 ノイロメーター、ひびき7号、ココロケーター、艾				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、あはき基礎実習マニュアル				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	中国鍼②
2	灸頭鍼①	17	中国鍼③
3	灸頭鍼②	18	鍼の補瀉①
4	灸頭鍼③	19	鍼の補瀉②
5	灸頭鍼④	20	鍼の補瀉③
6	灸頭鍼⑤	21	鍼の補瀉④
7	灸頭鍼⑥	22	打鍼法
8	灸頭鍼⑦	23	頭鍼①
9	皮内鍼・円皮鍼①	24	頭鍼②
10	皮内鍼・円皮鍼②	25	良導絡①
11	皮内鍼・円皮鍼③	26	良導絡②
12	皮内鍼・円皮鍼④	27	まとめ総括①
13	耳鍼	28	まとめ総括②
14	特殊部位の刺鍼	29	まとめ総括③
15	中国鍼①	30	まとめ総括④

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習S－Ⅲ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	楠本 高紀	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患に対する鍼灸施術を練習する。				
到達目標	・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患の特徴を述べる事ができる。 ・神経・疼痛疾患、呼吸器疾患に対する代表的な鍼灸施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、2番、3番 寸6－2番、3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸6－3番 艾、パルス				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション、神経・疼痛疾患(胸痛・腹痛)	16	
2	神経・疼痛疾患(腰下肢痛)①	17	
3	神経・疼痛疾患(腰下肢痛)②	18	
4	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)①	19	
5	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)②	20	
6	神経・疼痛疾患(肩こり・肩関節痛・頸肩腕痛・上肢痛)③	21	
7	神経・疼痛疾患(膝痛)①	22	
8	神経・疼痛疾患(膝痛)②	23	
9	神経・疼痛疾患(運動麻痺)	24	
10	神経・疼痛疾患(歯痛・頭痛)	25	
11	神経・疼痛疾患(顔面痛・顔面麻痺)	26	
12	呼吸器疾患(鼻閉鼻汁・咳嗽・喘息)①	27	
13	呼吸器疾患(鼻閉鼻汁・咳嗽・喘息)②	28	
14	まとめ総括①	29	
15	まとめ総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習S－Ⅳ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	半藤 花奈	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・泌尿器疾患、消化器疾患、その他の疾患に対する鍼灸施術を練習する。				
到達目標	・泌尿器疾患、消化器疾患、その他の疾患の特徴を述べる事ができる。 ・泌尿器疾患、消化器疾患、その他の疾患に対する代表的な鍼灸施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番、寸3－3番、寸6－2番、寸6－3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3－3番、寸6－3番 艾、パルス、吸角				
使用 テキスト等	はりきゅう実技〈基礎編〉、東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション、泌尿器疾患(月経異常・排尿障害・勃起障害)①	16	
2	泌尿器疾患(月経異常・排尿障害・勃起障害)②	17	
3	泌尿器疾患(月経異常・排尿障害・勃起障害)③	18	
4	泌尿器疾患(月経異常・排尿障害・勃起障害)④	19	
5	泌尿器疾患(月経異常・排尿障害・勃起障害)⑤	20	
6	消化器疾患(悪心嘔吐・便秘下痢・食欲不振)①	21	
7	消化器疾患(悪心嘔吐・便秘下痢・食欲不振)②	22	
8	消化器疾患(悪心嘔吐・便秘下痢・食欲不振)③	23	
9	その他の疾患(眼精疲労・脱毛症・耳鳴り難聴・肥満・発熱・発疹・小児)①	24	
10	その他の疾患(眼精疲労・脱毛症・耳鳴り難聴・肥満・発熱・発疹・小児)②	25	
11	その他の疾患(眼精疲労・脱毛症・耳鳴り難聴・肥満・発熱・発疹・小児)③	26	
12	その他の疾患(眼精疲労・脱毛症・耳鳴り難聴・肥満・発熱・発疹・小児)④	27	
13	その他の疾患(眼精疲労・脱毛症・耳鳴り難聴・肥満・発熱・発疹・小児)⑤	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2年	学 期	後期
科目名	臨床実習入門S－Ⅱ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	伊藤 奨	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・テキスト「臨床入門」に基づいてカルテの記入方法等を学習する。 ・各疾患に応じた理学検査法等を練習する。 ・臨床実習予備練習として患者との応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。				
到達目標	各種検査法を適切に行うことができる。 患者に適切な対応ができる。 臨床実習施術前実技試験に合格する。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ: 寸3－1、寸3－2番、寸6－2、寸6－3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ: 寸3－3番、寸6－3番 各種検査器具、パルス、艾、皮内鍼				
使用 テキスト等	(中和作成)臨床入門、問診診察ハンドブック				
留意点	指示された部位に苦痛なく鍼施術ができる。 施灸練習器に1分間に4壮以上半米粒大にて施灸できる。 中和式あん摩を適切に行うことができる。 要穴表の経穴を実際に取穴できる。 患者様に施術している気持ちで練習する。				

回数	授業計画	回数	授業計画
1	五十肩①	16	
2	五十肩②	17	
3	五十肩③	18	
4	膝関節痛①	19	
5	膝関節痛②	20	
6	膝関節痛③	21	
7	理学検査	22	
8	治療所前教育①	23	
9	治療所前教育②	24	
10	治療所前教育③	25	
11	まとめ・総括①	26	
12	まとめ・総括②	27	
13	治療所実習①	28	
14	治療所実習②		臨床実習前施術実技試験 学科
15	治療所実習③		臨床実習前施術実技試験 実技

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2・3年	学 期	通年
科目名	臨床実習S	科目の別	実習	単位数	4
担当教員	川瀬 有美子、加藤 俊亮、二村 浩之、村松 篤、吉田 和生	実務経歴	有	時間数	180
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・一般患者に対して、指導教員の指示のもとで、「はり」施術を実際に行う。 ・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。 ・治療所の清潔・整頓などを実際に行う。				
到達目標	・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録が適切にできる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1~3番、寸6-1~3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 小児鍼、皮内鍼、円皮鍼、各種検査器具および物理療法器具、艾、各種温灸、キネシオテープ				
使用 テキスト等	(中和作成)臨床入門、経絡経穴概論				
留意点	患者とのコミュニケーション力を養うことが大切である。				
授業計画	2年次の1月から3年次の12月まで1週間に4コマ程度臨床実習を実施する。 また、学年末休業中及び夏期休業中に終日臨床実習を行う日が数回ある。 2, 3年次の期間で180時間以上臨床実習を実施する。				

専科3年生

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	前期
科目名	はり、きゅう応用実習S－VI	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	中本 湖琴	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・スポーツ障害および内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・スポーツ障害および内科疾患に対し安全に鍼灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:1寸ー01番・02番、寸3ー1番・2番・3番、寸6ー2番・3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3ー3番、寸6ー3番 艾、パルス、テープ				
使用 テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	スポーツ障害(肩、肘、手、腰、膝、足)①	17	
3	スポーツ障害(肩、肘、手、腰、膝、足)②	18	
4	スポーツ障害(肩、肘、手、腰、膝、足)③	19	
5	スポーツ障害(肩、肘、手、腰、膝、足)④	20	
6	スポーツ障害(肩、肘、手、腰、膝、足)⑤	21	
7	スポーツ障害(肩、肘、手、腰、膝、足)⑥	22	
8	テーピング①	23	
9	テーピング②	24	
10	精神疾患(うつ病等)①	25	
11	精神疾患(うつ病等)②	26	
12	精神疾患(うつ病等)③	27	
13	精神疾患(うつ病等)④	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	前期
科目名	はり総合演習S－I	科目の別	演習	単位数	1
担当教員	早野 徳俊	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・「経絡治療」の概略を知った上で、「証」に基づく選穴を考える能力を身に付ける。また、1, 2年次に習得したはりきゅうの手技を駆使し、補瀉を活用できる能力を身に付ける。				
到達目標	経絡治療の概念を理解する。 診察方法を知り、証立てを意識できるようになる。 補瀉の手技ができるようになる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器, 教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ: 寸3－1番、寸3－2番 銀 鍼: 寸3－2番 艾				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、配付資料				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション				
2	経絡治療とは				
3	診察と施術原則				
4	経絡の復習①				
5	経絡の復習②				
6	経絡の復習③				
7	診察の練習				
8	各証の施術方法①				
9	各証の施術方法②				
10	各証の施術方法③				
11	各証の施術方法④				
12	各証の施術方法⑤				
13	各証の施術方法⑥				
14	まとめ・総括①				
15	まとめ・総括②				

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習S－V	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	山本 匠	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・内科疾患に対し安全に鍼灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ:1寸—01番・02番、寸3—1番・2番・3番、寸6—2番・3番 ディスプレイザブル鍼LSPタイプ:寸3—3番、寸6—3番 銀鍼:寸3—1番、寸3—2番 艾、パルス、各種小児鍼				
使用 テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	婦人疾患(更年期障害、つわり、逆子、不妊、PMS、産後うつ)①	17	
3	婦人疾患(更年期障害、つわり、逆子、不妊、PMS、産後うつ)②	18	
4	婦人疾患(更年期障害、つわり、逆子、不妊、PMS、産後うつ)③	19	
5	婦人疾患(更年期障害、つわり、逆子、不妊、PMS、産後うつ)④	20	
6	婦人疾患(更年期障害、つわり、逆子、不妊、PMS、産後うつ)⑤	21	
7	婦人疾患(更年期障害、つわり、逆子、不妊、PMS、産後うつ)⑥	22	
8	小児疾患(疳の虫、夜尿症)①	23	
9	小児疾患(疳の虫、夜尿症)②	24	
10	耳疾患(めまい)	25	
11	循環器疾患(血圧異常)	26	
12	その他疾患(不眠、倦怠、のぼせと冷え)①	27	
13	その他疾患(不眠、倦怠、のぼせと冷え)②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画		科	はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	はり、きゅう応用実習S－Ⅶ	科目の別	実習	単位数	1
担当教員	中本 湖琴	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・1, 2年次に修得した鍼灸技術、物理療法などを踏まえ、患者の状態に応じた鍼灸施術の実践的な能力を養う。また、施術者としての責任と使命を認識する。				
到達目標	・内科疾患に必要な検査、知識について述べられる。 ・内科疾患に対し安全に鍼灸の施術ができる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ:1寸—01番・02番、寸3—1番・2番・3番、寸6—2番・3番 ディスプレイザブル鍼LSPタイプ:寸3—3番、寸6—3番 銀鍼:寸3—1番、寸3—2番 艾、パルス				
使用 テキスト等	東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉				
留意点					

回数	授業計画	回数	授業計画
1	オリエンテーション	16	
2	老年医学における鍼灸療法(脳血管障害、動脈硬化、認知症等)①	17	
3	老年医学における鍼灸療法(脳血管障害、動脈硬化、認知症等)②	18	
4	老年医学における鍼灸療法(脳血管障害、動脈硬化、認知症等)③	19	
5	老年医学における鍼灸療法(脳血管障害、動脈硬化、認知症等)④	20	
6	老年医学における鍼灸療法(脳血管障害、動脈硬化、認知症等)⑤	21	
7	老年医学における鍼灸療法(脳血管障害、動脈硬化、認知症等)⑥	22	
8	ロコモティブシンドローム	23	
9	変形性関節症	24	
10	ターミナルケア(末期がん等)①	25	
11	ターミナルケア(末期がん等)②	26	
12	自己免疫疾患(関節リウマチ等)①	27	
13	自己免疫疾患(関節リウマチ等)②	28	
14	まとめ・総括①	29	
15	まとめ・総括②	30	

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	はり総合演習S－Ⅱ	科目の別	演習	単位数	1
担当教員	早野 徳俊	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・「経絡治療」の概略を知った上で、「証」に基づく選穴を考える能力を身に付ける。また、1, 2年次に習得したはりきゅうの手技を駆使し、補瀉を活用できる能力を身に付ける。				
到達目標	経絡治療の概念を理解する。 診察方法を知り、証立てを意識できるようになる。 補瀉の手技ができるようになる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器, 教材	ディスプレイザブル鍼JSPタイプ:寸3－1番、寸3－2番 銀 鍼:寸3－2番 艾				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、配付資料				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	各証の施術方法①				
2	各証の施術方法②				
3	各証の施術方法③				
4	各証の施術方法④				
5	各証の施術方法⑤				
6	各証の施術方法⑥				
7	各証の施術方法⑦				
8	各証の施術方法⑧				
9	各証の施術方法⑨				
10	各証の施術方法⑩				
11	各証の施術方法⑪				
12	各証の施術方法⑫				
13	各証の施術方法⑬				
14	まとめ・総括①				
15	まとめ・総括②				

2023年度 授業計画

2023年度 授業計画		科	はり、きゅう科		
		対象学年	3年	学 期	後期
科目名	きゅう総合演習	科目の別	演習	単位数	2
担当教員	渡邊 和隆	実務経歴	有	時間数	30
実務経験	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	1・2年時に修得した灸の基本手技を復習かつ応用し、人体へより実践的な灸施術を行う。火を扱う伝統施術であることを自覚し、きゅう師としての心構えを養う。				
到達目標	自身や患者に安全に灸施術できる。 人体の「どこに」、「どれだけ」灸をすれば良いかを理解する。 リズムカルに人体に施灸できる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器、教材	消毒用具、良質艾、線香、灸点ペン、灸の練習器、粗悪艾、箱灸、棒灸、LSPタイプ寸3－3				
使用 テキスト等	経絡経穴概論、配付資料 など				
留意点					
授業計画					
回数	大項目	中項目			
1	オリエンテーション				
2	灸のエビデンス、実技全般①				
3	灸の施術原則、実技全般②				
4	熱さの感度①、実技全般③				
5	熱さの感度②、実技全般④				
6	艾炷について、実技全般⑤				
7	灸のドーゼ、実技全般⑥				
8	箱灸、実技全般⑦				
9	冷えの治療、実技全般⑧				
10	伝統的灸治療、実技全般⑨				
11	逆子の灸、実技全般⑩				
12	艾作り、実技全般⑪				
13	全身施灸、実技全般⑫				
14	総括・まとめ①				
15	総括・まとめ②				

2023年度 授業計画

		科	はり、きゅう科		
		対象学年	2・3年	学 期	通年
科目名	臨床実習S	科目の別	実習	単位数	4
担当教員	川瀬有美子、加藤俊亮、二村浩之、村松篤、吉田和生	実務経歴	有	時間数	180
実務経験	はり、きゅうの実務経験あり				
学修内容	・一般患者に対して、指導教員の指示のもとで、「はり」施術を実際に行う。 ・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録の方法などを学習する。 ・治療所の清潔・整頓などを実際に行う。				
到達目標	・臨床実習の場で、患者の応対、検査法、治療の実際とそれらの記録が適切にできる。				
成績評価	評価は100点満点で行い60点以上を合格とする。 出席、授業態度、各試験等を勘案して評価する。				
使用 機器,教材	ディスポーザブル鍼JSPタイプ:寸3-1～3番、寸6-1～3番 ディスポーザブル鍼LSPタイプ:寸3-3番、寸6-3番 小児鍼、皮内鍼、円皮鍼、各種検査器具および物理療法器具、艾、各種温灸、キネシオテープ				
使用 テキスト等	(中和作成)臨床入門、経絡経穴概論				
留意点	患者とのコミュニケーション力を養うことが大切である。				
授業計画	2年次の1月から3年次の12月まで1週間に4コマ程度臨床実習を実施する。 また、学年末休業中及び夏期休業中に終日臨床実習を行う日が数回ある。 2, 3年次の期間で180時間以上臨床実習を実施する。				